

中国、新型肺炎受け景気支援策を準備＝関係筋

Reuters Staff ワールド 2020年2月4日

〔北京 4日 ロイター〕 - 複数の関係筋によると、中国当局は新型肺炎の感染拡大を受けて景気支援策の準備を進めている。2020年の経済成長目標を6%前後から引き下げることがどうも協議しているという。

政策協議に詳しい複数の関係筋によると、中国人民銀行（中央銀行）は今月20日にローンプライムレート（LPR）を引き下げる公算が大きい。預金準備率も今後数週間で引き下げる可能性が高いという。

ある関係筋は「現在、金融政策は緩和されている。人民銀行は感染状況を見守りながら、段階的なアプローチをとる見通しだ」と述べた。

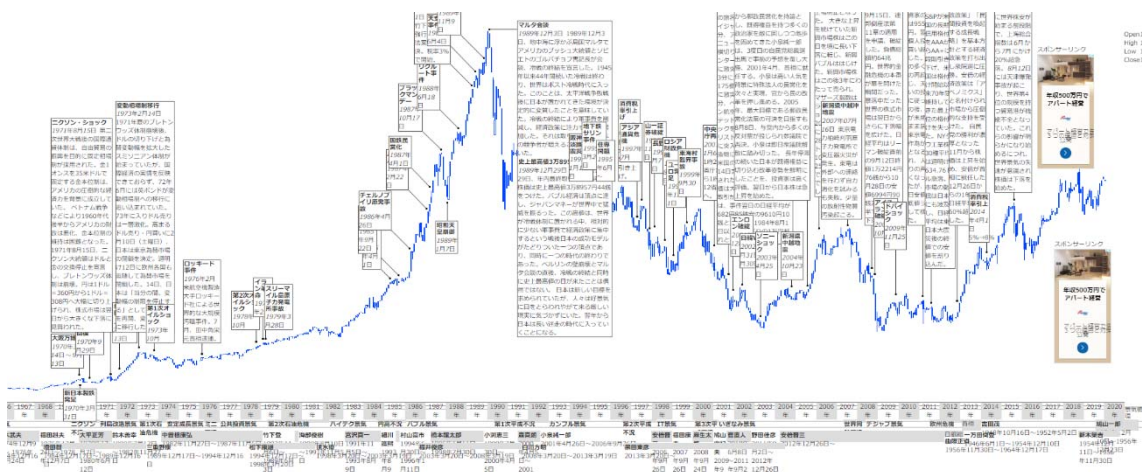
関係筋によると、中国指導部は雇用への影響を最小限に抑えるため、新型肺炎で打撃を受けているセクター向けの補助金拡大、税負担の軽減、歳出拡大を承認する公算が大きい。また一段の金融緩和で銀行融資の拡大と企業の資金調達コスト低下を促すとみられている。

政府に政策を助言しているある関係筋は匿名を条件に「政策の選択肢はある。景気下支え策を強化する。最大の急務は感染拡大を阻止することだ」と述べた。

(参考)

日経平均株価 超長期月足チャート 1949年5月算出開始から2020年1月まで

<http://baseviews.com/chart/nk225-j.html>



NY ダウ工業株 30 種平均 超長期月足チャート 1928年11月～2020年1月

<http://baseviews.com/chart/dow-ja.html>